

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成26年5月22日(2014.5.22)

【公開番号】特開2011-223583(P2011-223583A)

【公開日】平成23年11月4日(2011.11.4)

【年通号数】公開・登録公報2011-044

【出願番号】特願2011-87421(P2011-87421)

【国際特許分類】

H 04 N 13/02 (2006.01)

H 04 N 7/01 (2006.01)

【F I】

H 04 N 13/02

H 04 N 7/01 Z

【手続補正書】

【提出日】平成26年4月7日(2014.4.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

立体画像のペアのシーケンスのビデオ処理のための方法であって、各立体画像のペアは、同期された方法で取得される第1画像および第2画像を含み、動き補償された時間的な補間によって、少なくとも2つの第2画像から、少なくとも1つの第3画像を生成するステップを含む、前記方法。

【請求項2】

前記少なくとも2つの第2画像から、前記第3画像の複数の画素の各画素について動きベクトルを推定するステップを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

表示装置上に、前記第1画像および前記第3画像を表示するステップを含み、前記第1画像および前記第3画像は、それぞれシーケンシャルに表示される、請求項1又は2に記載の方法。

【請求項4】

動き補償された時間的な補間によって、少なくとも2つの第1画像から、少なくとも1つの第4画像を生成するステップを含む、請求項1又は2に記載の方法。

【請求項5】

表示装置上に、前記第3画像および前記第4画像を表示するステップを含み、前記第3画像および前記第4画像は、それぞれシーケンシャルに表示される、請求項4に記載の方法。

【請求項6】

第3画像は、時間的な観点から直に連続する2つの第2画像から生成され、第1の時間的な間隔は前記第3画像を前記第3画像に時間的に先行する前記第2画像から分け、第2の時間的な間隔は前記第3画像を前記第3画像に時間的に続く前記第2画像から分け、前記第1の時間的な間隔は厳密に前記第2の時間的な間隔より小さく、第4画像は、時間的な観点から直に連続する2つの第1画像から生成され、第3の時間的な間隔は前記第4画像を前記第4画像に時間的に先行する前記第1画像から分け、第4の時間的な間隔は前記第4画像を前記第4画像に時間的に続く前記第1画像から分け、前記第4の時間的な間隔

は厳密に前記第3の時間的な間隔より小さい、請求項4又は5に記載の方法。

【請求項7】

前記第1の時間的な間隔と前記第4の時間的な間隔は等しく、前記第2の時間的な間隔と前記第3の時間的な間隔は等しい、請求項6に記載の方法。

【請求項8】

複数の第3画像は、時間的な観点から直に連続する2つの第2画像から生成され、同じ複数の第4画像は、時間的な観点から直に連続する2つの第1画像から生成される、請求項4又は5に記載の方法。

【請求項9】

前記複数を形成する前記第3画像は、時間的な観点から、前記2つの第2画像の間で、一様に分配され、前記複数を形成する前記第4画像は、前記第3画像と同じ方法で、前記2つの第1画像の間で、時間的に分配される、請求項8に記載の方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0048

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0048】

有利なことに、左と右の各ビデオシーケンスは、3つの画像より多く含む。画像の数は、ビデオシーケンスの継続期間によって決まる（例えば、ビデオモードでは50または60ヘルツで取得される、つまり1秒あたり50または60画像、フィルムモードでは24ヘルツで取得される、つまり1秒あたり24画像）。

本発明は、以下の態様を含む。

〔付記1〕

立体画像のペアのシーケンスのビデオ処理のための方法であって、各立体画像のペアは、同期された方法で取得される第1画像および第2画像を含み、動き補償された時間的な補間によって、少なくとも2つの第2画像から、少なくとも1つの第3画像を生成するステップを含む、前記方法。

〔付記2〕

前記少なくとも2つの第2画像から、前記第3画像の複数の画素の各画素について動きベクトルを推定するステップを含む、付記1に記載の方法。

〔付記3〕

表示装置上に、前記第1画像および前記第3画像を表示するステップを含み、前記第1画像および前記第3画像は、それぞれシーケンシャルに表示される、付記1又は2に記載の方法。

〔付記4〕

動き補償された時間的な補間によって、少なくとも2つの第1画像から、少なくとも1つの第4画像を生成するステップを含む、付記1又は2に記載の方法。

〔付記5〕

表示装置上に、前記第3画像および前記第4画像を表示するステップを含み、前記第3画像および前記第4画像は、それぞれシーケンシャルに表示される、付記4に記載の方法。

〔付記6〕

第3画像は、時間的な観点から直に連続する2つの第2画像から生成され、第1の時間的な間隔は前記第3画像を前記第3画像に時間的に先行する前記第2画像から分け、第2の時間的な間隔は前記第3画像を前記第3画像に時間的に続く前記第2画像から分け、前記第1の時間的な間隔は前記第2の時間的な間隔より小さく、第4画像は、時間的な観点から直に連続する2つの第1画像から生成され、第3の時間的な間隔は前記第4画像を前記第4画像に時間的に先行する前記第1画像から分け、第4の時間的な間隔は前記第4画像を前記第4画像に時間的に続く前記第1画像から分け、前記第4の時間的な間隔

は厳密に前記第3の時間的な間隔より小さい、付記4又は5に記載の方法。

[付記7]

前記第1の時間的な間隔と前記第4の時間的な間隔は等しく、前記第2の時間的な間隔と前記第3の時間的な間隔は等しい、付記6に記載の方法。

[付記8]

複数の第3画像は、時間的な観点から直に連続する2つの第2画像から生成され、同じ複数の第4画像は、時間的な観点から直に連続する2つの第1画像から生成される、付記4又は5に記載の方法。

[付記9]

前記複数を形成する前記第3画像は、時間的な観点から、前記2つの第2画像の間で、一様に分配され、前記複数を形成する前記第4画像は、前記第3画像と同じ方法で、前記2つの第1画像の間で、時間的に分配される、付記8に記載の方法。